

パラグアイ内政・外交報告（3月分）
政治情勢

2020年5月作成

1 内政

（1）新型コロナウイルス感染症（COVID-19）関連

ア 10日、パラグアイ政府は、国内におけるCOVID-19の拡大を防止するため、教育機関の休校、映画館・劇場等の閉鎖及び多数の人が集まる大規模イベントの禁止等を決定した。

イ 16日、パラグアイ政府は、公衆衛生上の緊急事態宣言を発出し、夜間の外出を制限することを決定した。

ウ 18日、パラグアイ政府は、緊急事態庁を通じCOVID-19拡大防止措置の影響を受けている低所得者層に食料を配布することを決定した。

エ 20日、パラグアイ政府は大統領令第3478号を発出し、外出制限措置をさらに拡大した。

オ 24日、パラグアイ政府は、28日までパラグアイの全ての国境を封鎖することを決定した（その後、新たな決定まで国境封鎖を継続することが発表された。）

カ 25日、国会は非常時緊急経済法案を一部修正の上承認し、26日、大統領は同法を公布した。

（2）移民庁長官の任命

6日、大統領令第3436号により、アレクシス・ペナジョ前移民庁長官の後任として、マリア・デ・ロス・アンヘレス・アリオラ・ラミレス長官が任命された。

（3）アブド・ベニテス大統領とカルテス前大統領の会合

14日、大統領官邸において、アブド・ベニテス大統領とカルテス前大統領が会合し、コロラド党の団結を模索するため意見交換を行った。同会合において、コンセンサスでの市長選挙候補者決定、党首選挙の延期、党規則改定のための全国党大会の開催が合意された。

2 外交

（1）アブド・ベニテス大統領のウルグアイ大統領就任式出席

1日、アブド・ベニテス大統領は、ウルグアイを訪問し、ラガジェ・ポウ大統領の就任式に出席した。大統領就任式にはリバス外相も同行した。

（2）ピニエラ・チリ大統領との首脳会談

1日、ウルグアイ大統領就任式出席の機会を利用し、アブド・ベニテス大統領はピニエラ・チリ大統領と会談した。首脳会談では、両国の経済連結を高めるための大陸横断道路の重要性や二国間関係の強化等について協議された。

（2）ハビエル・ペレス・デ・クエヤル元国連事務総長の逝去

5日、外務省はプレスリリースを発売し、ハビエル・ペレス・デ・クエヤル元国連事務総長の逝去に弔意を表明した。

(3) 東京パラリンピック・ホストタウンに係る岩手県一戸町とパラグアイ・パラリンピック協会の会合

6日、外務省はプレスリリースを発売し、2020東京パラリンピック競技大会出場者の受入れに関し協議するため、岩手県一戸町とパラグアイ・パラリンピック委員会が在京パラグアイ大使館で会合したと発表した。

(4) 台湾政府による住宅建設費の供与

9日、パラグアイ政府は、住宅建設費用として、台湾から280万ドルの供与を受けた。本件は、2018年に両国政府の間で決定された住宅建設計画の一環で行われたものであり、今回が2度目の資金供与となる。

(4) COVID-19対策に関するメルコスール首脳テレビ会議の実施

18日、COVID-19の拡大防止に向けた共同の措置について協議するため、メルコスール首脳テレビ会議が行われた。メルコスール議長国としてアブド・ベニテス大統領が同会議の実施を呼びかけ、フェルナンデス亜大統領、ボルソナーロ伯大統領及びラカジェ・ポウ・ウルグアイ大統領が出席した。

(5) 台湾のCOVID-19対策に係る支援

20日、台湾は厚生福祉省に対し、COVID-19対策に係る支援として医療用マスク100万枚と使い捨てメディカルキャップ10万枚を供与した。

3 要人往来

(1) 来訪

- Birol Cetin トルコ国際協力調整庁 (TIKA) ラテンアメリカ副担当 (リバス外相表敬)

(2) 往訪

- アブド・ベニテス大統領, リバス外相, ウルグアイ・モンテビデオ (ウルグアイ大統領就任式)
- ロペス財務大臣, アルゼンチン・ブエノスアイレス (アンデス開発公社 (CAF) 会合)
- クラメル商工大臣, コロンビア・ボゴタ (投資誘致ミッション)
- ロペス財務大臣, ウルグアイ・モンテビデオ (統一・発展のためのインフラ整備フォーラム)
- ロペス財務大臣, ビジャマジョール大統領府官房長官, アルゼンチン・ブエノスアイレス (LIDE Argentina における投資融資ミッション)
- ロペス財務大臣, 米国・ワシントン (米国務省との会議)